

令和5年度 第2回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会
会 議 録

〔会議概要〕

日 時	令和5年8月10日（木） 午前10時00分から12時00分		
場 所	佐倉市役所内 社会福祉センター3階中会議室		
会議次第	1. 開会 2. 福祉部長あいさつ 3. 議事 (1) 地域密着型サービス事業所整備法人の公募結果について (2) 令和4年度 高齢者福祉・介護計画の進行管理・点検評価について (3) 令和4年度 介護保険事業の実績について (4) 第9期計画策定に向けた調査の結果（概要）について (5) その他 4. 閉会		
出席委員 （12名）	会 長	岩淵 康雄	（医師）
	副会長	鳴海 和久	（社会福祉協議会）
	委 員	小川 美津子	（民生委員・児童委員）
	〃	田仲 知代	（ボランティア団体）
	〃	川崎 順子	（高齢者クラブ）
	〃	大嶋 和俊	（施設介護サービス事業者）
	〃	石原 隆広	（在宅介護サービス事業者）
	〃	石原 茂樹	（公募市民）
	〃	岡田 恭比呂	（公募市民）
	〃	草場 孝志	（公募市民）
	〃	千葉 憲司	（公募市民）
	〃	根本 弘子	（公募市民）
欠席委員（2名）	委 員	森本 功	（歯科医師）
	〃	石川 雅俊	（学識経験者）
事務局	福祉部長	山本 淳子	
	高齢者福祉課長	滋野 淳治	
	介護保険課長	林田 成広	
	高齢者福祉課 生きがい支援班長	副主幹 金子 知子	
	包括支援班長	主 査 岡本 崇広	
	包括ケア推進班長	副主幹 開出 ゆかり	
	地域支援班長	主 査 松本 愛実	
	地域支援班	主 事 田中 魁人	
	介護保険課 介護給付班長	主 査 遠藤 慶子	
	介護給付班	主査補 郷渡 裕之	
	介護資格保険料班長	副主幹 今川 真木子	
	介護認定班長	主 査 菅原 伸吾	
	書記 高齢者福祉課 生きがい支援班	主査補 檜垣 幸夫	
	生きがい支援班	佐々木 浩史	
その他	傍聴者	1名	

【発言要録】

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 開 会 】</p> <p>高齢者福祉課長の滋野でございます。本日は、お忙しい中をご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>ただいまより「令和5年度 第2回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を開会いたします。</p> <p>本日の会議は、議事録作成のため録音をしておりますので、あらかじめご了承ください。また、必要な方はマスクの着用と円滑な会議の進行に、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p> <p>また、別の業務のため、山本 福祉部長、林田 介護保険課長は遅れての出席となりますので、よろしく申し上げます。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 資料確認等 】</p> <p>始めに、会議に使用する資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日の資料は、事前にお送りした資料として、会議の次第、議事(1)の資料1、議事(2)の資料2、議事(3)の資料3-1と資料3-2、議事(4)の資料4-2・4-3、でございます。資料4-1につきましては、数値に一部修正がありましたので、本日、差替え配布させていただきました資料をお願いいたします。大変申し訳ございませんでした。</p> <p>資料の不足等はございませんでしょうか。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 福祉部長あいさつ 】</p> <p>次の福祉部長あいさつでございますが、先ほどご案内のとおり遅れての出席となります。山本部長から、遅れて出席のお詫びと懇話会委員の皆様には、高齢者福祉・介護計画の各種施策の推進などに、貴重なご意見やご提言を頂いていることに、厚くお礼申し上げます、とのことでございます。</p>
○高齢者福祉課長	<p>では、ここからは、議事となりますので、佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱 第7条 第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
◇会 長	<p>【 会議の成立等 】</p> <p>規定により、会長が、会議の議長を務めることとなっておりますので、これより私が進行をさせていただきます。</p> <p>当懇話会の設置要綱第7条第2項に「委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない」とあります。 本日は、森本 委員と石川 委員が所要により欠席、大嶋 委員が遅れて出席予定ですが、委員の過半数が出席していますので、本日の会議は成立いたします。</p>

発言者	内 容
◇会 長	<p>なお、本日の会議の内容は、公開することにより公正・円滑な議事運営が阻害されるものに当たらないため、会議は公開とし、傍聴を認めることといたします。よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>それでは、傍聴人に入室いただいでください。</p> <p>〔傍聴人入室、着席〕</p>
◇会 長	<p>傍聴人をお願いします。傍聴要領を確認いただき、会議進行へのご協力をお願いいたします。</p>
◇会 長	<p>【議事(1)】</p> <p>それでは、「議事1 地域密着型サービス事業所整備法人の公募結果について」、事務局から説明をおねがいします。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>介護保険課 介護給付班の郷渡でございます。資料1をご覧ください。地域密着型サービス事業所整備法人の公募結果について説明いたします。</p> <p>〔以下、資料1を説明〕</p>
◇会 長	<p>では、地域密着型サービス事業所整備法人の公募結果について、ご質問、ご意見等があれば、お願いします。 なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔 質疑・応答 〕</p>
◇会 長	<p>この地域密着型サービス事業所は前回も応募がなかったか。</p>
○介護保険課 (郷渡)	<p>昨年度の公募でも応募はありませんでした。</p>
◇会 長	<p>議事1については、よろしいでしょうか。議事4でも関連がありますので併せて質問等をお願いします。</p> <p>【議事(2)】</p> <p>では次に、議事2「令和4年度 高齢者福祉・介護計画の進行管理・点検評価について」です。</p> <p>事務局の説明をお願いします。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（金子）	<p>高齢者福祉課 生きがい支援班 金子でございます。議題の2「令和4年度高齢者福祉・介護計画の進行管理・点検評価について」説明いたします。</p> <p>資料2をご覧ください。第8期計画の2年目となります令和4年度について、施策等の進捗状況や評価を作成しましたので、報告させていただきます。</p> <p>〔以下、資料2を説明〕</p>
◇会 長	<p>では、令和4年度の計画の進捗状況等について、ご質問、ご意見等があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔 質疑・応答 〕 [大嶋委員、林田課長、松本班長 出席]</p>
A 委員	<p>1 ページの高齢化率の推移について、75歳以上が65歳以上に比べて年々増えてくる。またどこかで元に戻ると話していたが、手持ちの資料でわかるか</p> <p>もう1つ、5ページの認知症にやさしい佐倉の推進について、コロナの期間、社協の行事がほとんど中止になっている。100円喫茶に参加していた方が出られなくなった。社協の取り組みについて市で把握しているかどうか。</p>
○高齢者福祉課（金子）	<p>1つ目の質問について、将来的に逆になるというのは全国の推計であると思うが、手持ちの佐倉市での8期の計画上では令和22年（2040年）の段階でも75歳以上の方が多いと推計しています</p>
○高齢者福祉課（田中）	<p>2番目の質問について、社協の活動については年1回、支えあいリストの更新の際に社協に確認依頼を行っています。新規の活動や団体の削除、活動停止については把握しているが、活動の一時休止に関して等細かい状況の把握はできていない状況です。</p>
A 委員	<p>ボランティアで100円喫茶をしていた方々が、長い間の中止でやる気をなくしている。参加人数も大幅に減り、今後の成り行きが心配である。</p>
B 委員	<p>1点目、指標がない場合の評価について、客観的な判断が難しい。概ね良好と優良の解釈の違いなど主観的な判断になってしまうため、何かいい方法はないか。2点目、21ページのコロナ禍の対応について実施報告をして頂いた。今後同様なことがあるかどうかかわからないが、こういう状況下であったことを記録的に残しておければ良い。相談などの効果が見えれば実施報告としての膨らみがでるのではないか。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（開出）	2点目の質問について、いきいき応援事業で75歳以上の方に啓発のパンフレットや測定会のPR、食事券を配布したことにより、高齢者福祉課で行っている介護予防事業の利用も増え周知が図れました。福祉サービスに関する問い合わせも増え、また、個別に情報を届けたことの効果はあったと考えています。
B委員	客観性の評価をいかにするかが課題。数値化するといいが、そうでないとぶれる。低めのところを数値化し、比率的にあった認識をしたい。逆に評価に○◎△はあるが、×がないのが気になる。もしないとしたら目標が緩すぎたということになる。進捗状況で発見するのが大事ではないか。
○高齢者福祉課長（滋野）	重要なお意見ありがとうございます。指標がないものについて概要で評価をさせて頂いておりますが、×がないということ踏まえ、改めて今後の評価において取り組んでいきます。
B委員	市民の目からして何かあったのかが見えたほうがいい。是非お願いしたい。
C委員	19ページの共生型サービス事業所というのは何か、具体的に教えてほしい。
○介護保険課長（林田）	介護事業所が、介護と障害両方のサービスを実施できるということであります。
◇副会長	21ページについて、周知を徹底することで市民からの問い合わせがあったとのことだが、せっきくの包括ケアの行政としての事業であり、どのくらい増えたのかは1つの実績である。この事業を説明したことにより市民からの反響があったことを実績の一つとして加えて欲しい
A委員	13ページ認知症サポーター養成講座について、令和3・4年度で小学校5年生に実施したが、今後とも小学校高学年以上を対象に事業としてやって頂きたい。
D委員	21ページの高齢者いきいき応援事業について、国の交付金を使った食事券の利用率が74.1%だが、今後このような事業をやっていく予定はあるのか。
○高齢者福祉課長（滋野）	今回初めて国のコロナ対策の交付金を活用して実施しました。現時点で、今後同様の事業を実施する予定はありません。国の対策を含め何か交付金等あれば検討していくことになると考えております。

発言者	内 容
B 委員	11 ページのNo28 では計画値が年々減っているところがあるが、何か意図があるのか。
○高齢者福祉課長（滋野）	訪問介護相当サービスの利用とは認知機能の低下した方への支援であり、介護予防、自立支援を進めているため、こちらは減少していく形が目標であり、そのためこういう計画値を設定しています。
B 委員	できれば増えた方がいいのでは。
○高齢者福祉課長（滋野）	サービスを使わないでも生活できるというように計画値を設定しています。ご意見は参考にさせていただきます。
◇会 長	議事 2 については、よろしいでしょうか。 では、貴重な意見も沢山ありましたので、本日の意見等も踏まえ、第 8 期計画の推進をお願いいたします。
◇会 長	【 議 事 (3) 】 では次に、議事 3 「令和 4 年度 介護保険事業の実績について」です。事務局の説明をお願いします。
○介護保険課（今川）	介護保険課の今川です。資料 3 - 1 をご覧ください。令和 4 年度介護保険料収納状況でございます。 〔以下、資料 3 - 1 を説明〕
○介護保険課（遠藤）	介護保険課の遠藤です。資料 3 - 2 をご覧ください。令和 4 年度介護保険事業の実績でございます。 〔資料の記載に修正有 2 ページ中段 (2)地域密着型サービス、(3)施設サービスでの表右端を 3→4 に修正 (2→3 は誤り)、2 ページ下段 3.総給付費の表右端を令和 4 年度に修正 (令和 3 年度は誤り)〕 〔以下、資料 3 - 2 を説明〕 [山本部長 出席]
◇会 長	ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。 〔質疑、応答〕
E 委員	小規模多機能型居宅介護の事業所が一つ廃止されたとのことだが、コロナ禍の影響なのか。立ち上げるのが難しく、利用者がいない等の理由があるのか。

発言者	内 容
○介護保険課 (遠藤)	小規模多機能型というのはある程度の人員確保が必要となる。その法人は小規模多機能だけではなく併設の施設もあるため、利用者も少なく人員が采配できなかった状況であります。コロナで利用者が減ったとの報告はありません。
◇会 長	利用者が減ったのか、もともと少ないのか。
○介護保険課 (遠藤)	数字として把握していないが、コロナで減ったとは聞いていません。
F 委員	表の記載として、実績値と計画値の左右が逆ではないか。表の数字の配置に違和感がある。
○介護保険課 (遠藤)	以前からある表を使っています。検討して変更させて頂く予定です。
B 委員	こういう施設の増減の数字だけ見てもわからない。募集したけれども人員が増えなかった、人手不足で事業が継続できなかった等いろいろある。市としてどういう評価をするのか。今後は増やさないのか、十分なのか。施設数は佐倉市としてはどうなのか知りたい。他市と比較して、佐倉市は足りているのか、足りていないのか等評価出来るように、見える化していただきたい。
○介護保険課 長 (林田)	今回は実績として報告させていただいています。ご意見は受け止めさせていただきます。
◇会 長	よろしいでしょうか。 【 議 事 (4) 】 では、次の議事4「第9期 計画策定に向けた調査の結果(概要)について」、事務局の説明をお願いします。
○高齢者福祉 課 (金子)	高齢者福祉課 生きがい支援班の金子より、本日、2ページの数値に誤りがあり修正差替えをお願いしました資料4-1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要について、説明させていただきます。 〔以下、差替配布の資料4-1を説明〕
○介護保険課 (菅原)	介護保険課の菅原です。私からは資料4-2 在宅介護実態調査の集計結果について、説明させていただきます。 〔以下、資料4-2を説明〕

発言者	内 容
○介護保険課 (遠藤)	<p>介護保険課の遠藤です。私からは資料4-3の施設整備に関連した調査関係について、説明させていただきます。……</p> <p>〔以下、資料4-3を説明〕</p>
◇会 長	<p>調査結果の説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔質疑、応答〕</p>
F 委員	<p>資料4-1の調査対象の内訳、要支援者は何名、一般高齢者は何名か、一般的な高齢者の方が圧倒的に多いのか。</p>
○高齢者福祉課 (金子)	<p>はい。多くが一般高齢者となります。</p>
F 委員	<p>本人が自由に意見を述べる欄はあるか。</p>
○高齢者福祉課 (金子)	<p>介護保険のサービスについての自由意見を書く欄があります。</p>
F 委員	<p>どんな意見かまとめた資料はあるか。</p>
○高齢者福祉課 (金子)	<p>現在作成中です。</p>
F 委員	<p>自分の弱みを見せたくないとか、プライベートなことをまず誰にどこに相談するかが一番の悩みという人が多い。自由意見の中に行政や社協等の施設に対し何をしてほしいかというのがあれば知りたい。私に関わったところでは近所の人に知られたくないという人が多い</p>
○高齢者福祉課 (金子)	<p>資料を取りまとめ次第、委員には提供したいと考えています。</p>
G 委員	<p>ふと一人になった時に身内が遠ざかり寂しい。どこに相談したらよいか言いつらい。ご近所とあまりそういう話はできない。包括支援センターに飛び込むのは勇気がいるという方がいる。意見を聞けてよかった。</p>

発言者	内 容
B 委員	アンケートのクロス分析をして頂きたい。コロナで資料4-1 外出を控えているかについて、できれば地区、公共交通機関がない地域と比較的恵まれている地域の最低限の外出について比較したい。資料4-3の8ページ特養の入所時期について、ご本人と介護する側で答えが違ってくるのではないかと。
○高齢者福祉課（金子）	資料4-1 外出に関しては後日お示ししたいと思います。
○介護保険課（遠藤）	特別養護老人ホーム入所希望者アンケートについては速報の集計であります。アンケートにお答え頂くのはどなたかという設問があり、本人に代わって回答した108人から入所の希望時期について拾えるので取りかかりたいと思います。
◇会 長	本人が答えられないから代わりに89.3%の家族が答えているのか、本人の気持ちを聞いて書いているのか。
○介護保険課（遠藤）	アンケートの送付先は特養の入所希望を出した待機者にあたる方。重度の方等本人が答えられない場合は、家族がご本人に代わりに回答をお願いします。
B 委員	資料4-3の施設で、この施設サービスを利用する率は満ち足りているのか。計画の課題はでるか。圧倒的に待機状態が多いとか、数値が見えるのか。
○介護保険課長（林田）	特養については入所申込者数を調べているが、入所待ちは相当数いる状況です。一時的に空所が出たりするが、定員に近い入所率になっています。
◇会 長	資料4-1で、高齢者の各リスクの割合と活動能力指標によるリスク評価」では、前期高齢者と後期高齢者では傾向が変わっていないか。
○高齢者福祉課（金子）	設定の設問がそれぞれ別の設問で、聞き方もあるかもしれないが、実際の数値か気持ちかで差があるかもしれないと考えます。
A 委員	回答は一般高齢者が多いとあったが、包括経由で送って回収しているのか。回答者の居住エリアは、包括支援センターに関係ないのか。包括別に振った意図はあるのか。
○高齢者福祉課（金子）	圏域ごとの状況が異なる場合は、地域特性を踏まえた施策をするというのが今の介護保険計画の流れです。各地区でニーズに違いがあるか調査するために郵送しています。実際包括は通していません。

発言者	内 容
A 委員	回答者の居住エリアが包括ごとになっているが割り振っているのか。
○高齢者福祉課（金子）	調査を包括圏域の住所ごとに送って回収しています。結果を見て大きく違いがないか、詳細はこれから分析となります。
D 委員	資料 4-1、分析結果でうつ傾向を感じる理由を教えてください。
A 委員	うつ傾向については、男女で差があると思う。アンケートの内容項目がわからない。
○高齢者福祉課長（滋野）	今回のアンケートは速報なので、詳細を分析しているところであります。今後の分析で質問に答えられるものも出てくると考えます。うつについては外出の控えも原因になっていると感じています。
◇会 長	よろしいでしょうか。 現在、次期計画の策定に向けての調査結果の分析・検討・情報収集等が行われますが、計画策定に向けて十分な検討が行われるようお願いいたします。
◇会 長	【 議 事（5）】 次の議事 5「その他」ですが、事務局からあれば、お願いします。
○高齢者福祉課（金子）	今後、推進懇話会の議事録を作成いたしますので、確認等をお願いいたします。 また、次回の推進懇話会は、10月下旬の開催を見込んでいますので、日時等が決まり次第お知らせいたします。
◇会 長	委員の方より、何かありますでしょうか。 〔 特になし 〕
◇会 長	【 議事終了 】 以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 閉 会 】</p> <p>岩淵会長には、議長をお務めいただき、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様には、引き続き、当懇話会の運営にご協力を頂きまして、ご意見・ご質問等いただければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>これにて「令和5年度 第2回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を閉会いたします。</p>